リーフレットダイジェスト版

平成31年度(2019年度)大阪府豊能地区(豊中市、池田市、箕面市、豊能町、能勢町)公立小中学校教員募集リーフレット

これは大阪府豊能地区公立小中学校教員の採用選考テストの実施にあたり、受験を希望する人に、参考としていただくために作成したリーフレットを抜粋したものです。

1,この地域の先生になりたいというあなたを待っています。

大阪の豊能地区は、大阪府の北西に位置し、大阪国際空港があり、ＪＲ新大阪駅に近接する成熟した都市部と、季節ごとにさまざまな表情を見せる、魅力的な自然を持った、豊かな教育環境を誇る地域です。豊能地区3市2町は、政令指定都市以外では全国で初めてとなる、市、町による教員採用選考を実施しています。この地域における教員を志すかたの応募をお待ちしています。

2,豊能地区3市2町の特色ある教育

豊中市

ホームページ、http://www.city.toyonaka.osaka.jp/

学校数、小学校41校、中学校18校

人とつながり未来を拓く学びの循環都市をめざして

空港のある中核市豊中、世代と空間を超えた人とのつながり

1,大学との連携、サウンドスクール事業

大阪音楽大学、大阪大学との連携により本物にふれる教育を推進しています。

2,小中学生理科、サイエンスフェスティバル

児童生徒の自由研究を展示し、優秀な作品には名誉市民である、故、南部陽一郎先生の名を冠した賞、阪大総合学術博物館長賞等を授与しています。また市内外の小中学校、近隣の高校、大学等のサイエンス系クラブが活動の成果を紹介し体験型ブースを開く、サイエンスフェスティバルを実施しています。

3,マチカネ先生塾及び教員サポートシステム

教員をめざす学生にはマチカネ先生塾で、経験の浅い教員には経験豊富な育成支援員が授業りょく向上のサポートを行なっています。

4,た文化、共生、フレンドシップスクール、国内外学校間協働学習

帰国、とにちや外国にルーツを持つ児童生徒に対する様々な学習支援や居場所づくり等支援施策に取り組むとともに、互いに認め合い、尊重し合い、共に生きる、た文化共生の視点での学びを進めています。またユネスコスクール参加校等は国内外の学校との協働授業に取り組んでいます。

池田市

ホームペー ジ、http://www.city.ikeda.osaka.jp/

学校数、小学校9校、中学校4校、義務教育学校1校

教育日本一のまち、池田をめざし、多様につながるいけだっ子を育てています。

1,保育所、幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校がつながる

中学校区を学園と呼び、すべての学園で保育所や幼稚園と小学校との連携、小中一貫教育を推進しています。

小学校、中学校、義務教育学校で連続した英語教育を実施しています。

市内すべての小学校、中学校、義務教育学校に電子黒板を整備するとともに、人間ロボット、ペッパーを活用したプログラミング教育に取り組んでいます。

地域学習、いけだ学 を推進するために、ふくまるかるた、ふくまるかるたハンドブック、いけだ学、ハンドブックを配付しています。

支援教育体制の充実に向けて幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校につうきゅう指導教室を開設しています。

2,地域社会とつながる

学校、家庭、地域が協働し、子どもたちがいきいきと活動できる教育コミュニティーづくりを推進しています。

公設民営の塾、池田ふくまるはばたき塾では家庭学習や自習のサポートを行なっています。

3,世界とつながる

毎年オーストラリアのシドニー市、姉妹都市ローンセストン市への教員の語学研修を実施しています。

箕面市

ホームページ、http://www.city.minoh.lg.jp/

学校数、小学校14校、中学校8校

豊かな育ちと確かな学びを育む学校づくり。自分に自信と誇りを持ち、箕面を愛し、夢や希望を持ってともに社会を生きるみのおっ子を育みます。

1,箕面子どもステップアップ調査(箕面学力、体力、生活状況総合調査)

毎年子どもたち一人ひとりの学力、体力、生活の状況を把握し、9年間を通して継続的に子どもの育成を進めています。

2,英語教育の推進

すべての小中学校に外国人英語指導助手を配置し、小学1年から中学3年まで毎日英語の授業を実施しています。

3,箕面の授業の基本で指導のスタイルを確立

箕面版授業の手引きを活用することで、すべての先生が子ども主体の課題解決型授業を展開しています。

4,ICTを活用した授業づくり

すべての小中学校に電子黒板を導入するなど、ICTを活用した分かりやすい授業づくりを進めています。

5,小中一貫教育の推進

施設一体型小中一貫校やすべての中学校区で、小中学校9年間を見通した教育を推進しています。

6,充実した初任者サポート体制

教育のエキスパート教育専門員を配置し、初任者サポートを充実させています。

豊能町

ホームページ,http://www.town.toyono.osaka.jp/

学校数、小学校4校、中学校2校

子どもがキラリ輝くまち豊能、豊かな自然に囲まれ、地域の温かなぬくもりの中でのびのび育つ子どもたち。人とみどりが輝くまち、とよのをスローガンに教育、子育てのまちづくりを進めています。

1,保育所、幼稚園、小学校、中学校で連携し、一貫した教育を推進しています。

中学校区で連携し、15年間の連続した育ちの保証をめざして取り組んでいます。

2,子どもが生き生きと輝く学校づくりをめざし、どの子もわかる授業づくりを進めています。

各校で創意工夫をした学力向上プランを掲げ、ユニバーサルデザインの授業づくりを進めています。

3,読書大好きっ子あふれるまちをめざし、子どもの読書活動を推進しています。

学校図書館司書をすべての小中学校に配置し、朝読書や本のソムリエ認定講習会などを実施し、読書活動の推進をしています。

能勢町

ホームページ、http://www.town.のせ.osaka.jp/

学校数、小学校1校、中学校1校

自分がすき、能勢がすき、仲間とともに、夢いっぱい

教師人生のスタートをにんじょうみのあふれる心豊かな能勢町でともにきりませんか。

1,小中高12年間を効果的につないでいく小中高一貫教育の推進

施設一体型小中学校の強みを生かし、9年間の学びを効果的につなぎ、連携、充実させる教育を推進しています。また、高校との接続を視野に入れて体験活動等を行なっています。

2,安心・安全の教育環境を整えた学校施設の充実と教育、福祉の連携システム

防犯緊急通報システム、ICT校務支援システム、支援教育設備の充実、情報学習センター等新設校の強みを生かした教育環境の充実を図っています。小さなまちの強みを生かし、子育て、教育ニーズに対応した教育環境を整え、ひとりひとりの児童生徒を大切にした教育活動を行います。

3,社会に開かれた教育課程をめざした能勢町独自の特色ある教育活動の展開

グローバル英語では、小学1年から6年まで週3回、短時間学習、小学4年から中学3年まで系統的な異文化体験ができる、留学生 交流、英語りょく向上を目的とした洋書のたどくたちょう等の特色ある英語教育を展開しています。グローバル能勢では、わがまち、能勢の自然、歴史、文化、産業などを地元のかたがたや専門家等から直接学び、地域からの視点と国際的な視野で考える体験的な学習を展開しています。これまでの能勢町の教育の持ち味を継続していくために、学校、家庭、地域が力を合わせ一体となりそれぞれの立場で主体的に能勢っ子の成長をさせていくコミュニティースクールを導入します。

3、豊能地区3市2町の紹介

豊中市

高校野球発祥の地、中核市、とよなか

1,中核市

早くから郊外住宅地として発展し、快適な住宅都市、質の高い教育文化都市として、着実な歩みを重ね、平成24年(2012年)に中核市となりました。

2,抜群の交通アクセスを誇るまち

大阪国際空港を通して、30を超える都市と結ばれている豊中市は、多くの人や物、情報が行き交う拠点のまちです。阪急電鉄、大阪モノレール、北大阪急行など、交通アクセスも抜群です。

3,音楽が育ててくれるまち

豊中市文化芸術推進プランの音楽あふれるまち、とよなか、を具体的に進め、市内外に豊中市の音楽を魅力ある地域資源として発信するため、とよなか音楽月間を設けています。

池田市

人、自然、文化の調和するまち池田

大阪みどりの百選にも選ばれている、さつき山公園。春は桜、秋は紅葉の名所です。夜景も素晴らしく、いながわの清流とともに私たちの心を癒します。いにしえの織姫伝説にはじまり、阪急阪神東宝グループの創業者、こばやし いちぞう、や世界初インスタントラーメンの開発者、安藤百福、ゆかりの地としても知られ、偉業をしのぶ記念館が大変人気です。

さつき山動物園は世界一ハートのある動物園だよ。わたしたちウォンバットやアルパカに会いに来てね。

箕面市

住みよさランキング、6年連続大阪、府内第1位(東洋経済新報社都市データパック2017年版より)

箕面市は緑、住みやすさ最先端、子育てしやすさ日本一を目標にしています。

箕面市は大阪府中心部から約30分の圏内にありながら、箕面国定公園を有し、緑豊かな自然環境に恵まれた近畿有数の住宅都市です。平成32年度(2020年度)の開通を目標に、北大阪急行線を箕面市中心部まで延伸する予定で、さらに便利になります。日本の滝百選に選定された箕面大滝と紅葉は、関西では景勝地として知られ、年間100万人以上の観光客が訪れます。

豊能町

おいしい空気と野菜、豊かな自然とたのもしい地域の人々が自慢です。

ガタンゴトン、ガタンゴトン と揺られながら能勢電車が連れて行ってくれる 豊能町。豊かな自然に囲まれたベッドタウン。多くの石碑や昔ながらの行事が残る伝統文化豊かな地。キリシタン大名として有名な高山右近の生誕地でもあり、なにわの伝統野菜、高山牛蒡と高山真菜を今も作っています。とよのんは子どもたちに大人気です。一度、豊能にいらっしゃい。

能勢町

大阪のてっぺん、一見すると何もないちいさなまち、だけど、このまちにしかない魅力があります。

能勢町は大阪の最北端「てっぺん」に位置しており、大阪府中心部から車で約一時間の距離にあります。谷間に広がる田園、山の斜面に開かれた棚田、緑の山並み。ここには、忘れかけていた日本の風景が残っています。都市が失った日本の四季を肌で感じさせてくれる能勢町には、本物の自然が息づいています。静かな山あいにきれいな曲線美を描く「棚田」や、威風堂々と天高く伸びゆく「野間のおおけやき」、ブナがしげり、ササユリが咲く山やま。特別天然記念物のオオサンショウウオやモリアオガエル、極めて珍しいヒロオドミドリシジミなどの蝶類等、他では見られない希少な生き物。能勢町は、自然の偉大さを学ぶ場所でもあります。また、江戸時代から継承された「能勢の浄瑠璃」等、伝統文化も脈々と受け継がれています。

4、選考職種

小学校教諭、中学校教諭、養護教諭、栄養教諭

小学校と中学校を併願することができます。

5、出願期間

平成30年(2018年)4月2日（月曜）から5月25日（金曜）まで

詳しくは平成31年度(2019年度)大阪府豊能地区公立学校教員採用選考テスト受験案内をご覧ください。

6、出願先

1,インターネットによる出願はホームページ、http://toyono-jinjikyo.com/、からお申込みください。

2,郵送による出願は大阪府豊能地区教職員人事協議会、〒561-8501 豊中市 中桜塚3丁目1番1号、豊中市役所内まで

7、採用までの日程

1,受験案内の配布期間と願書の受付期間

受験案内の配布期間は4月2日（月曜）から

願書の受付期間

郵送は簡易書留で4月2日（月曜）から5月25日（金曜）まで。最終日までの消印有効。日本国内の郵便に限る。

電子申込(インターネット)は4月2日（月曜）午前10時から5月25日（金曜）午後5時まで。

2,第1次選考

ひっとうテストは6月30日（土曜）

面接テストは7月14日（土曜）15日（日曜）16日（月曜、祝日）21日（土曜）22日（日曜）のうちいずれか1日を指定します。

第1次結果発表は8月3日（金曜）の予定

3,第2次選考

ひっとうテストは8月18日（土曜）

実技テストは8月18日（土曜）20日（月曜）21日（火曜）22日（水曜）25日（土曜）26日（日曜）

校種教科により異なります。

面接テストは8月16日（木曜）から9月中旬のうちいずれか1日を指定します。

第2次結果発表は10月12日（金曜）の予定

4,合格者には、合格者説明会、採用前セミナー、健康診断、採用先市町決定通知、オリエンテーションを12月下旬から2月下旬に実施予定

4月採用、辞令交付式

8,問い合わせ先

大阪府豊能地区教職員人事協議会

〒561-8501

豊中市 中桜塚3丁目1番1号、豊中市役所内

電話番号(06)6858-3341

ホームページ、http://toyono-jinjikyo.com/